

(様式第5号)

### ウ 被災した自家用車の損害額の計算書

被災時の団地名等 \_\_\_\_\_ 団地 \_\_\_\_\_ 号棟 \_\_\_\_\_ 号室 氏名 \_\_\_\_\_

#### 1) 全損の場合 (※欄は記入不要です)

項目	欄	1台目	2台目
メーカー ・ 車種名 仕様 (グレード)			
普通 ・ 軽 の区分		普通 ・ 軽	普通 ・ 軽
初度登録年月 又は 初度検査年月		※ 年 月	※ 年 月
車両価格	⑩	※ 円	※ 円
⑩ × 0.9 × 償却率 × 経過年数 1台目 ( ) ( ) 2台目 ( ) ( )	⑪	※ 円	※ 円
被災直前の時価相当額 (⑩ - ⑪) ※経過年数が参考4の耐用年数以上の場合は車両価格の5%の金額を記入。	⑫	※ 円	※ 円
廃車手続きに要した費用	⑬	円	円
保険金などで補填される金額等	⑭	円	円
差引損失額 (⑫ + ⑬ - ⑭)	⑮	※ 円	※ 円
差引損失額の計 (1台目+2台目)	⑯	※ 円	円

【書き方】被災した自家用車 (生活に通常必要でないものを除きます。) ごとに記載してください。

なお、「普通・軽の区分」欄は、該当するものを○で囲んでください。

⑩～⑫欄は、損害保険の参考資料に照らして県で金額を算出しますので記入不要です。

⑬欄は、廃車手続きに要した費用がある場合は金額を領収書から転記してください。

⑭欄は、車両の損害に対し支払われる保険金や共済金ある場合その額、売却した場合その額、両方の場合はその合計額を記載してください。

#### 参考4 : 償却率

	耐用年数	償却率
普通自動車	9年	0.111
軽自動車 (総排気量 660cc 以下のもの)	6年	0.166

(注) 耐用年数は、通常の耐用年数を1.5倍したものとなっています。

#### 2) 修理の場合 (裏面にご記入ください。)

(様式第5号)

2) 修理の場合 (※欄は記入不要です)

項目	欄	1台目	2台目
メーカー・車種名 仕様(グレード)			
普通・軽の区分		普通・軽	普通・軽
初度登録年月 又は 初度検査年月		※ 年 月	※ 年 月
車両価格	⑰	※ 円	※ 円
⑰ × 0.9 × 償却率 × 経過年数 1台目( ) ( ) 2台目( ) ( )	⑱	※ 円	※ 円
被災直前の時価相当額(⑰ - ⑱) ※経過年数が参考4の耐用年数以上の場合は車両価格の5%の金額を記入。	⑲	※ 円	※ 円
修理に要した費用	⑳	円	円
保険金などで補填される金額	㉑	円	円
差引損失額 (⑲又は⑳の低い方の金額 - ㉑)	㉒	※ 円	※ 円
差引損失額の計(1台目+2台目)	㉓	※	円

【書き方】被災した自家用車(生活に通常必要でないものを除きます。)ごとに記載してください。

なお、「普通・軽の区分」欄は、該当するものを○で囲んでください。

⑰～⑱欄は、損害保険の参考資料に照らして県で金額を算出しますので記入不要です。

⑳欄は、修理に要した費用の領収書等から金額を転記してください。

㉑欄は、車両の損害に対し支払われる保険金や共済金がある場合記載してください。

参考4: 償却率

	耐用年数	償却率
普通自動車	9年	0.111
軽自動車(総排気量660cc以下のもの)	6年	0.166

(注) 耐用年数は、通常の耐用年数を1.5倍したものとなっています。